

月例統計報告（令和7年6月）

令和7年7月10日
企画振興部

1 秋田県の人口（秋田県の人口と世帯（月報） 2025年6月1日現在）

本県の総人口は、883,139人（男 417,876人 女 465,263人）
前月に比べ、1,201人（0.14%）減少
自然増減 1,133人 の減少（出生者 247人 死亡者 1,380人）
社会増減 68人 の減少（県内への転入者 836人 県外への転出者 904人）
この1年間では、17,159人（1.91%）の減少

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向（鉱工業生産指数月報（令和7年4月分））

秋田県鉱工業生産指数（平成27年=100）
季節調整済指数 101.9 : 前月比 5.3%低下（2か月連続の低下）
原指数 95.0 : 前年同月比 9.3%低下
全国の鉱工業生産指数（令和2年=100）
季節調整済指数 101.3 : 前月比 1.1%低下

(2) 雇用・労働情勢（毎月勤労統計調査地方調査結果速報（令和7年4月分））

賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比（前月比）は指数により算出
現金給与総額 253,180円 : 前月比 7.6%減、前年同月比 1.4%減
総実労働時間 147.2時間 : 前月比 4.5%増、前年同月比 0.9%減
常用雇用指数 99.4（令和2年=100）
: 前月比 1.3%増、前年同月比 1.2%増

(3) 物価動向（消費者物価指数（令和7年5月分））

秋田市消費者物価指数 113.5（2020年=100）
前月比0.3% 上昇、前年同月比 2.8% 上昇
全国の消費者物価指数 111.8（2020年=100）
前月比（季節調整値） 0.3% 上昇、前年同月比 3.5% 上昇

(4) 景気動向（秋田県景気動向指数（令和7年4月分））

先行指数 107.2 前月を 6.5ポイント下回り、2か月ぶりに下降
一致指数 78.4 前月を 5.3ポイント下回り、3か月連続で下降
遅行指数 96.1 前月を 8.8ポイント下回り、4か月ぶりに下降

3 景況ダイジェスト（県内・東北・全国）

6~7

1 秋田県の人口(秋田県の人口と世帯(月報)2025年6月1日現在)

(1) 2025年6月1日現在の本県の総人口は883,139人(男417,876人 女465,263人)

となり、前月に比べ1,201人(0.14%)の減少となった。

自然増減 1,133人の減少(出生者247人 死亡者1,380人)

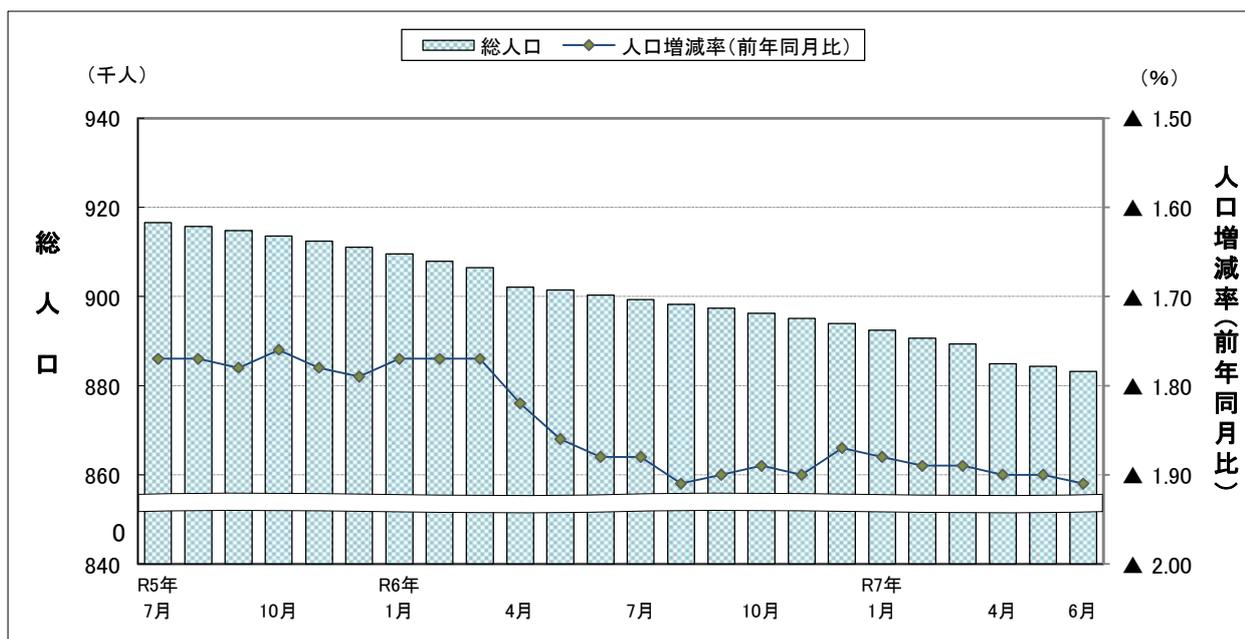
社会増減 68人の減少(県内への転入者836人 県外への転出者904人)

(2) この1年間では、17,159人(1.91%)の減少となった。

自然増減 14,098人の減少(出生者3,105人 死亡者17,203人)

社会増減 3,061人の減少(県内への転入者11,599人 県外への転出者14,660人)

(3) 世帯数は383,028世帯となり、前月に比べ97世帯の減少となった。



○自然増減と社会増減の推移

年月	自然増減			社会増減			人口増減 =自然増減 +社会増減
	出生 (人)	死亡 (人)	自然増減 (人)	転入 (人)	転出 (人)	社会増減 (人)	
2024年 5月	292	1,444	▲ 1,152	842	839	3	▲ 1,149
6月	211	1,183	▲ 972	707	719	▲ 12	▲ 984
7月	323	1,283	▲ 960	918	1,075	▲ 157	▲ 1,117
8月	286	1,332	▲ 1,046	913	778	135	▲ 911
9月	287	1,340	▲ 1,053	771	779	▲ 8	▲ 1,061
10月	291	1,461	▲ 1,170	748	717	31	▲ 1,139
11月	244	1,477	▲ 1,233	634	579	55	▲ 1,178
12月	261	1,564	▲ 1,303	584	799	▲ 215	▲ 1,518
2025年 1月	244	1,869	▲ 1,625	572	682	▲ 110	▲ 1,735
2月	227	1,406	▲ 1,179	721	903	▲ 182	▲ 1,361
3月	252	1,503	▲ 1,251	2,016	5,182	▲ 3,166	▲ 4,417
4月	232	1,405	▲ 1,173	2,179	1,543	636	▲ 537
5月	247	1,380	▲ 1,133	836	904	▲ 68	▲ 1,201
直近1年間の累計 (2024.6~2025.5)	3,105	17,203	▲ 14,098	11,599	14,660	▲ 3,061	▲ 17,159

(参考)

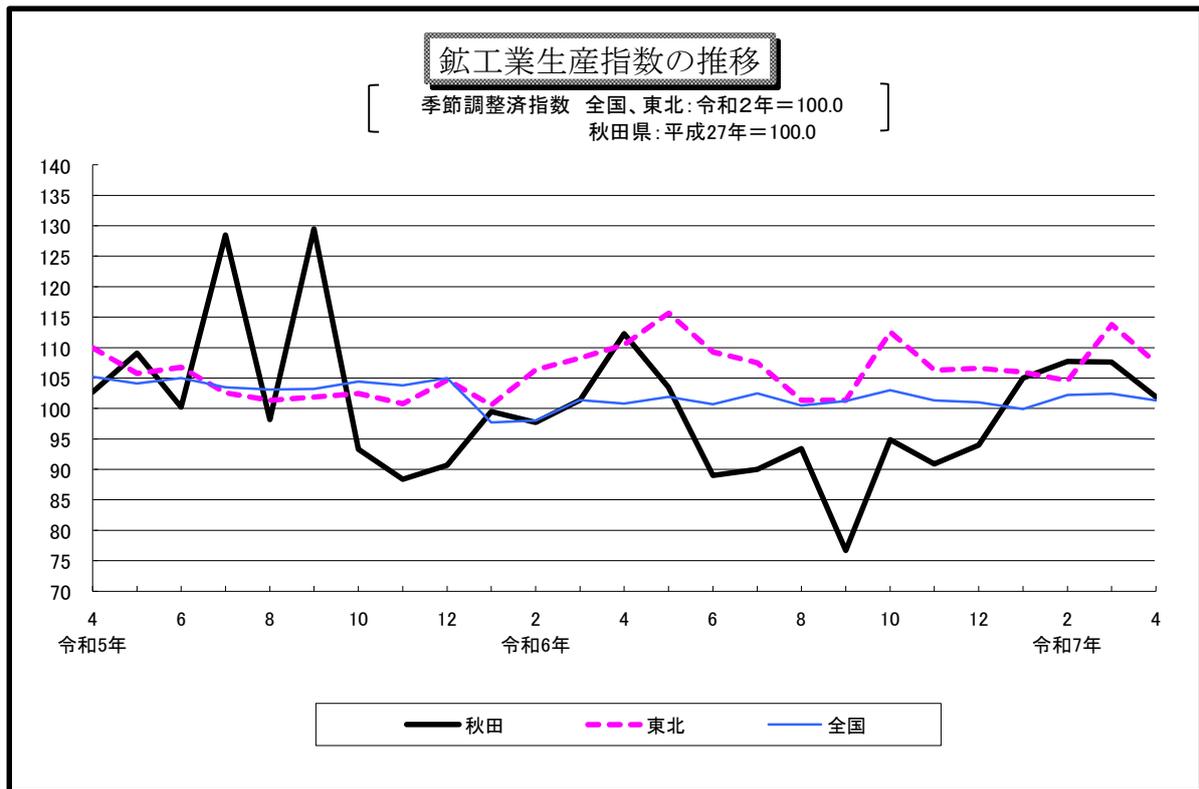
2023.6~2024.5の累計	3,488	17,940	▲ 14,452	11,989	14,764	▲ 2,775	▲ 17,227
------------------	-------	--------	----------	--------	--------	---------	----------

2 秋田県経済の動き

(1) 製造業の生産動向(「秋田県鉱工業生産指数月報(令和7年4月分)」)

令和7年4月の秋田県鉱工業生産指数は、季節調整済指数が101.9(前月比5.3%減)となり、2か月連続で低下した。また、原指数は95.0となり、前年同月と比べ9.3%の低下となった。

なお、全国の季節調整済指数は101.3となり、前月比で1.1%の低下となった。また、東北は107.5となり、前月比で5.5%の低下となった。



○主な増減要因(季節調整済指数 平成27年=100.0)

業種名	指数値	前月比(%)	主な品目名
□上昇した主な業種			
鉄鋼・非鉄金属工業	77.4	▲14.5	電気銀
パルプ・紙・紙加工品工業	74.2	▲32.3	段ボール原紙
窯業・土石製品工業	80.6	▲14.3	砕石
□低下した主な業種			
電子部品・デバイス工業	77.4	▲14.9	液晶素子
化学工業	90.0	▲20.1	医薬品原薬
生産用機械工業	86.0	▲26.5	印刷機械

※影響度の大きい順に並べたものである。

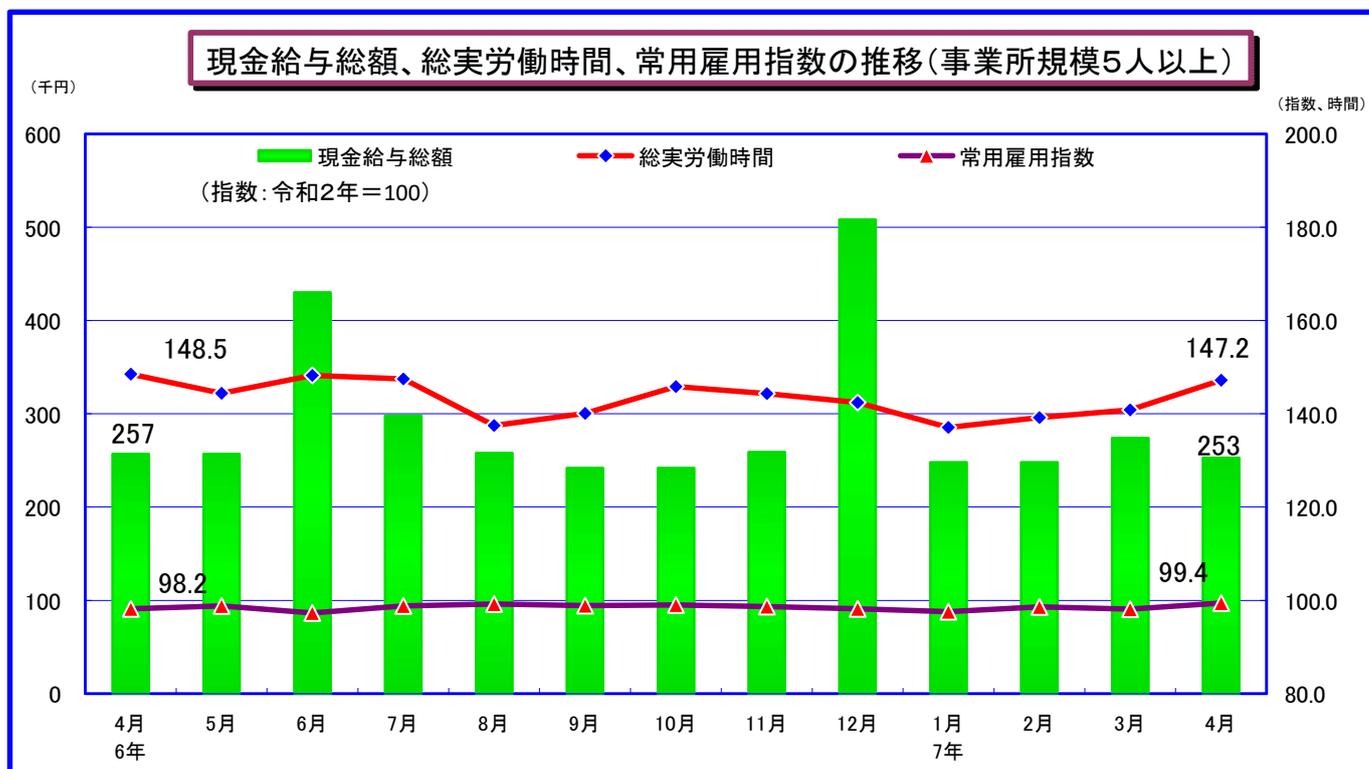
(2) 雇用・労働情勢(「毎月勤労統計調査地方調査結果速報(令和7年4月分)」)

(※賃金、労働時間及び雇用の動き〔事業所規模5人以上〕 対前年比(前月比)は指数により算出)

令和7年4月の現金給与総額は253,180円となり、前月比で7.6%の減、前年同月と比べ1.4%の減となった。

総実労働時間数は147.2時間となり、前月比で4.5%の増、前年同月と比べ0.9%の減となった。

常用雇用指数は99.4となり、前月比で1.3%の増、前年同月と比べ1.2%の増となった。



○産業別動向(事業所規模 5人以上)

1 現金給与総額

増加した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
複合サービス事業	388,192	28.0
運輸業, 郵便業	301,621	11.2
医療, 福祉	299,604	10.6
減少した産業(上位3つ)	金額(円)	前年比(%)
建設業	285,777	▲ 38.1
宿泊業, 飲食サービス業	102,440	▲ 13.3
生活関連サービス業, 娯楽業	185,371	▲ 8.9

2 総実労働時間

増加した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
情報通信業	171.8	11.2
生活関連サービス業, 娯楽業	131.7	9.9
金融業, 保険業	152.9	6.8
減少した産業(上位3つ)	時間	前年比(%)
宿泊業, 飲食サービス業	85.2	▲ 15.3
運輸業, 郵便業	177.9	▲ 8.9
学術研究, 専門・技術サービス業	158.4	▲ 4.5

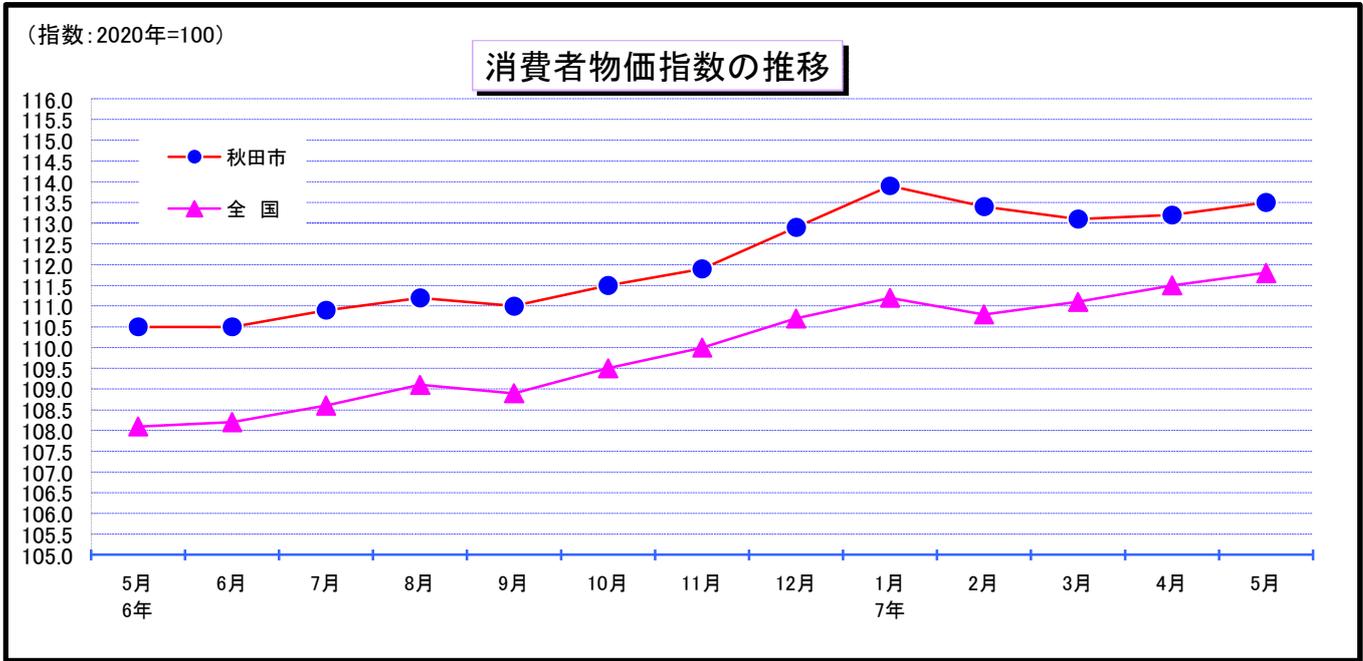
3 常用雇用指数

増加した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
生活関連サービス業, 娯楽業	124.3	28.3
情報通信業	98.7	23.4
宿泊業, 飲食サービス業	103.1	7.5
減少した産業(上位3つ)	指数	前年比(%)
製造業	96.2	▲ 5.4
サービス業(他に分類されないもの)	102.7	▲ 1.6
教育, 学習支援業	98.4	▲ 0.7

(3) 物価動向(「消費者物価指数(令和7年5月分)」)

令和7年5月の秋田市消費者物価指数は113.5(2020年=100)となり、前月比で0.3%の上昇、前年同月比で2.8%の上昇となった。

なお、全国の消費者物価指数は111.8となり、前月比(季節調整値)で0.3%の上昇、前年同月比で3.5%の上昇となった。



10大費目指数の動き(2020年=100):秋田市

	総合			食料			住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	
	生鮮食品を除く総合	生鮮食品及びエネルギーを除く総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	生鮮食品	生鮮食品を除く食料											
当月指数	113.5	112.6	110.5	105.8	125.7	131.3	124.5	106.7	123.9	122.9	114.1	104.7	99.8	86.8	116.3	106.1
前月比(%)	0.3	0.3	0.2	0.0	0.5	▲0.7	0.8	▲0.3	1.7	0.1	▲0.3	0.1	▲0.2	▲1.9	0.3	0.6
前年同月比(%)	2.8	2.9	2.2	0.8	5.0	0.8	6.0	0.0	7.8	0.8	2.5	2.2	2.4	▲12.8	1.9	1.2

総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

[上昇]

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
食料	穀類	14.4	0.32
光熱・水道	電気代	10.4	0.42
交通・通信	自動車等関係費	2.8	0.28

[下落]

10大費目	中分類	前年同月比	寄与度
教育	授業料等	▲22.3	▲0.26

※寄与度とは、その費目が総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示すものである。

(4) 景気動向 (「秋田県景気動向指数(令和7年4月分)」)

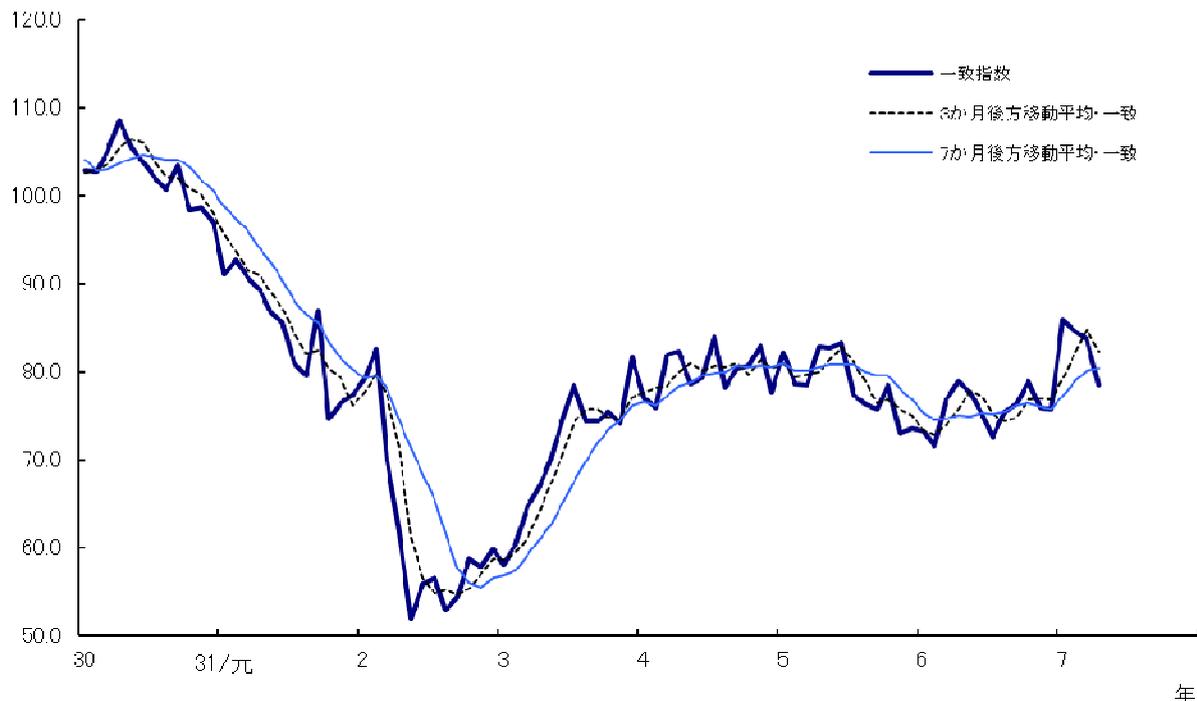
先行指数 107.2 前月を 6.5ポイント下回り、2か月ぶりに下降した。

一致指数 78.4 前月を 5.3ポイント下回り、3か月連続で下降した。

遅行指数 96.1 前月を 8.8ポイント下回り、4か月ぶりに下降した。

一致指数のグラフ

(平成27年=100)



○一致指数採用系列の前月比較

系 列 名	前月	今月	対前月増減	寄与度
有効求人倍率(倍)	1.25	1.23	▲ 0.02	▲ 0.93
雇用保険受給者実人員(逆)(%)	3.7	0.1	▲ 3.60	0.66
鉱工業生産指数(H27年=100)	107.6	101.9	▲ 5.30%	▲ 1.57
生産財生産指数(H27年=100)	90.2	83.0	▲ 7.98%	▲ 1.96
百貨店・スーパー販売額(%)	1.5	0.4	▲ 1.10	▲ 0.26
新車販売台数(台)	2,599	2,784	7.12%	1.07
投資財生産指数(H27年=100)	113.1	105.7	▲ 6.54%	▲ 0.93
建築着工床面積(非居住用)(㎡)	9,685	8,101	▲ 16.36%	▲ 0.35
秋田空港利用者数(人)	105,451	101,395	▲ 3.85%	▲ 1.02
CI 一致指数(全体値)	83.7	78.4	▲ 5.3	

景況ダイジェスト（令和7年6月）

対象	資料名 公表機関 対象期間等 公表日	内 容																																																											
県 内	県内金融経済概況 日本銀行秋田支店 令和7年6月23日公表	<p>〔概況〕 県内景気は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需要面をみると、個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、緩やかに回復している。公共投資は、緩やかに増加している。住宅投資は、弱めの動きとなっている。設備投資は、高めの水準ながら増勢が鈍化している。 ・生産は、弱めの動きとなっている。 ・雇用・所得環境は、緩やかに改善している。 																																																											
	県内経済動向調査結果 産業政策課 令和7年4月分 令和7年6月23日公表	<p>〔概況〕 県内経済は、個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、緩やかに回復しているほか、製造業は強含みの動きとなっており、サービス業は堅調な動きとなっている。</p> <p>製造業：電子部品・デバイス・電子回路でやや上向きの動きとなっており、全体としては強含みの動きとなっている。</p> <p>建設業：公共投資は6か月連続で前年同月を下回ったものの、ほぼ前年同月並みの水準となっている。</p> <p>小売業：やや上向きの動きとなっている。</p> <p>サービス業：堅調な動きとなっている。</p> <p>〔全業種〕DI値を前月と比較すると、3か月前との業況比較は1.4から7.9、現在の資金繰りは▲4.3から▲2.2、3か月先の業況見通しは0.0から2.9となっている。</p>																																																											
	あきた経済 一般財団法人秋田経済研究所 令和7年4月分 令和7年6月号	<p>〔概況〕 県内経済は、全体として回復の動きが足踏みしている。</p> <p>電子部品、木材の生産は前年を上回ったものの、機械金属は低迷が続いている。建設は、公共工事、住宅着工ともに前年を下回った。個人消費は回復の兆しがみられる。雇用情勢は弱い動きとなっている。</p>																																																											
	HOKUTO経済調査レポート 北都銀行 令和7年7月号	<p>〔県内経済概況〕 持ち直しの動きに足踏みが続く県内経済</p> <p>最近の県内経済は、足元の個人消費は小売業主要業態販売額が前年を上回ったほか、自動車販売も回復傾向にあり持ち直しの動きとなっています。一方、公共投資は前年を下回っており、住宅投資も新設住宅着工戸数が前年から大きく減少しています。この間、生産活動では一部に前年比減少が続く業種があり、雇用情勢には求人提出に慎重な動きも見られるなど、県内経済は持ち直しの動きに足踏みが続いています。</p>																																																											
	秋田県内の雇用情勢 秋田労働局職業安定部 令和7年5月分 令和7年6月27日公表	<p>〔概況〕 令和7年5月の有効求人倍率（受理地・季節調整値）は1.20倍。前月比0.03ポイント下回る。（全国平均は1.24倍、前月比0.02ポイント下回る。）</p> <p>有効求人数（季節調整値）は前月に比べて0.5%増加、有効求職者数（同）は3.0%増加した。</p> <p>① 新規求人数は6,462人、前年同月比▲7.1%（493人）減少。同比10か月連続の減少。</p> <p>② 有効求人数は19,045人、前年同月比▲4.7%（929人）減少。同比30か月連続の減少。</p> <p>③ 新規求職者数は3,993人、前年同月比▲0.6%（26人）減少。同比2か月ぶりの減少。</p> <p>④ 有効求職者数は17,371人、前年同月比1.7%（288人）増加。同比2か月連続の増加。</p>																																																											
	秋田県企業倒産状況 (株)東京商工リサーチ秋田支店 令和7年6月度 令和7年7月2日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"><small>（負債額1,000万円以上の企業倒産）</small></td> <td style="width: 20%;">倒産件数</td> <td style="width: 20%;">6件</td> <td style="width: 20%;">負債総額</td> <td style="width: 20%;">5億6,800万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前年同月比</td> <td>0.00%</td> <td></td> <td>+48.30%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>前年同月</td> <td>6件</td> <td></td> <td>3億8,300万円</td> </tr> </table> <p>人手不足による倒産が複数発生した事で倒産ペースは依然として高い状況が続く。</p>	<small>（負債額1,000万円以上の企業倒産）</small>	倒産件数	6件	負債総額	5億6,800万円		前年同月比	0.00%		+48.30%		前年同月	6件		3億8,300万円																																												
	<small>（負債額1,000万円以上の企業倒産）</small>	倒産件数	6件	負債総額	5億6,800万円																																																								
	前年同月比	0.00%		+48.30%																																																									
	前年同月	6件		3億8,300万円																																																									
情報収集結果 秋田県中小企業団体中央会 令和7年5月分 令和7年6月13日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>業界全体</th> <th>製造業</th> <th>非製造業</th> <th>売上高</th> <th>収益状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月分DI</td> <td style="text-align: center;">▲ 42.0</td> <td style="text-align: center;">▲ 50.0</td> <td style="text-align: center;">▲ 35.8</td> <td style="text-align: center;">▲ 28.0</td> <td style="text-align: center;">▲ 38.0</td> </tr> <tr> <td>5月分DI</td> <td style="text-align: center;">▲ 40.0</td> <td style="text-align: center;">▲ 54.6</td> <td style="text-align: center;">▲ 28.6</td> <td style="text-align: center;">▲ 36.0</td> <td style="text-align: center;">▲ 38.0</td> </tr> <tr> <td>比較増減</td> <td style="text-align: center;">2.0</td> <td style="text-align: center;">▲ 4.6</td> <td style="text-align: center;">7.2</td> <td style="text-align: center;">▲ 8.0</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> </tr> </tbody> </table>		業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況	4月分DI	▲ 42.0	▲ 50.0	▲ 35.8	▲ 28.0	▲ 38.0	5月分DI	▲ 40.0	▲ 54.6	▲ 28.6	▲ 36.0	▲ 38.0	比較増減	2.0	▲ 4.6	7.2	▲ 8.0	0.0																																				
	業界全体	製造業	非製造業	売上高	収益状況																																																								
4月分DI	▲ 42.0	▲ 50.0	▲ 35.8	▲ 28.0	▲ 38.0																																																								
5月分DI	▲ 40.0	▲ 54.6	▲ 28.6	▲ 36.0	▲ 38.0																																																								
比較増減	2.0	▲ 4.6	7.2	▲ 8.0	0.0																																																								
秋田県内の公共工事動向 東日本建設業保証株式会社 秋田支店 令和7年5月分 令和7年6月11日公表	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="2">対前年度増減率</td> <td colspan="2">件数10.5%減少、請負金額16.4%増加</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">（金額単位：百万円）</td> </tr> <tr> <th rowspan="2">発注者</th> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">令和6年5月</th> <th colspan="2">令和7年5月</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>請負金額</th> <th>件数</th> <th>請負金額</th> <th>対前年度増減率(%)</th> </tr> <tr> <td rowspan="7">国</td> <td>国</td> <td style="text-align: center;">40</td> <td style="text-align: right;">13,539</td> <td style="text-align: center;">47</td> <td style="text-align: right;">19,511</td> <td style="text-align: center;">17.5</td> </tr> <tr> <td>独立行政法人等</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: right;">387</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td style="text-align: center;">108</td> <td style="text-align: right;">5,715</td> <td style="text-align: center;">81</td> <td style="text-align: right;">3,294</td> <td style="text-align: center;">▲ 25.0</td> </tr> <tr> <td>市町村</td> <td style="text-align: center;">87</td> <td style="text-align: right;">4,248</td> <td style="text-align: center;">85</td> <td style="text-align: right;">5,013</td> <td style="text-align: center;">▲ 2.3</td> </tr> <tr> <td>地方公社</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: right;">29</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>その他※</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: right;">154</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: right;">214</td> <td style="text-align: center;">0.0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">239</td> <td style="text-align: right;">24,074</td> <td style="text-align: center;">214</td> <td style="text-align: right;">28,034</td> <td style="text-align: center;">▲ 10.5</td> </tr> </table> <p>※「その他」発注者：国、独立行政法人等、地方公共団体、地方公社を除く国土交通大臣が指定する指定公共工事発注者</p>	対前年度増減率		件数10.5%減少、請負金額16.4%増加		（金額単位：百万円）		発注者	区分	令和6年5月		令和7年5月		件数	請負金額	件数	請負金額	対前年度増減率(%)	国	国	40	13,539	47	19,511	17.5	独立行政法人等	2	387	0	0	-	県	108	5,715	81	3,294	▲ 25.0	市町村	87	4,248	85	5,013	▲ 2.3	地方公社	1	29	0	0	-	その他※	1	154	1	214	0.0	合計	239	24,074	214	28,034	▲ 10.5
対前年度増減率		件数10.5%減少、請負金額16.4%増加		（金額単位：百万円）																																																									
発注者	区分	令和6年5月		令和7年5月																																																									
		件数	請負金額	件数	請負金額	対前年度増減率(%)																																																							
国	国	40	13,539	47	19,511	17.5																																																							
	独立行政法人等	2	387	0	0	-																																																							
	県	108	5,715	81	3,294	▲ 25.0																																																							
	市町村	87	4,248	85	5,013	▲ 2.3																																																							
	地方公社	1	29	0	0	-																																																							
	その他※	1	154	1	214	0.0																																																							
	合計	239	24,074	214	28,034	▲ 10.5																																																							

県内	県内経済情勢報告 財務省東北財務局 秋田財務事務所 令和7年4月分 令和7年4月30日公表	項目	内容					
		総括判断	緩やかに持ち直しつつある					
		個人消費	緩やかに持ち直しつつある					
		生産活動	持ち直しに向けた動きに一服感がみられる					
		雇用情勢	横ばいの状況にある					
		設備投資	6年度は増加見込み					
		企業収益	6年度は増益見込み					
		企業の景況感	「下降」超に転じている					
		住宅建設	前年度を上回っている					
		公共事業	前年度を上回っている					
東北	管内の経済動向 東北経済産業局 令和7年4月分 令和7年6月25日公表	全体の動向：緩やかに持ち直している						
		鉱工業生産：持ち直しの動きがみられる						
		個人消費：改善の動きに足踏みがみられる						
		住宅着工：2か月ぶりに前年同月を下回った						
東北	管内経済情勢報告 財務省東北財務局 令和7年4月分 令和7年4月30日公表	項目	内容					
		総括判断	持ち直している					
		個人消費	回復に向けたテンポが緩やかになっている					
		生産活動	持ち直しつつある					
		雇用情勢	緩やかに持ち直している					
		設備投資	6年度は増加見込み					
		企業収益	6年度は増益見込み					
		企業の景況感	「下降」超幅が拡大					
		住宅建設	前年を上回っている					
		公共事業	前年度を上回っている					
全国	月例経済報告 内閣府 令和7年6月 令和7年6月11日公表	景気は、緩やかに回復しているが、米国の通商政策等による不透明感がみられる。						
		個人消費：消費者マインドが弱んでいるものの、雇用・所得環境の改善の動きが続く中で、持ち直しの動きがみられる						
		設備投資：持ち直しの動きがみられる						
		住宅建設：おおむね横ばいとなっている						
		公共投資：底堅く推移している						
		輸出：このところ持ち直しの動きがみられる						
		輸入：このところ持ち直しの動きがみられる						
		貿易・サービス収支：赤字となっている						
		生産：横ばいとなっている						
		企業収益：改善しているが、通商問題が及ぼす影響等に留意する必要がある						
全国	全国企業短期経済観測調査結果 日本銀行調査統計局 令和7年6月調査分 令和7年7月1日公表	[業況判断DII]	〈大企業〉		〈中小企業〉		全規模合計	
		単位：%ポイント	製造業	非製造業	製造業	非製造業	全産業	
		7年 / 3月	12	35	2	16	15	
		7年 / 6月	13	34	1	15	15	
		変化幅	1	▲1	▲1	▲1	0	